

# 日本の進む道研究所会報 第三号

平成三十年（二〇一八年五月一日）発行 日本が進む道研究所

代表 安東 幹 連絡先などは会報の最終面に

## ウェブサイトを

### リニューアル中です

日本の進む道研究所では、ウェブサイトをおおはば、リニューアル中です。自分一人で作成しております。本格的なウェブサイトを作成しております。研究所の未来にご期待ください。

また、安東幹個人が管理運営してきた「新憲法施行に反対する勢力を批判するウェブサイト」と「福澤論吉先生を誹謗中傷する団体からお守りするウェブサイト」の管理運営を日本の進む道研究所ですることになりました。

よろしくお願ひします。

研究所代表 安東 幹

## 日本共産党と関係が深い労働争議団を批判する電子書籍、六月末ごろ、公開予定です。

東京労働争議団という団体があつて、日本共産党や新社会党などの応援を受けてながら、企業や国を攻撃しています。明治乳業労働争議団は、社長などの個人宅に行つて玄関の呼び鈴を鳴らしたり、本社の前で「明治の製品を買うな」などと横断幕を広げチラシをまくなどのひどさ。JAL労働争議団、IBM労働争議団などの主張も、おかしなものばかり。役所の民間会社への業務委託反対で、すべて職員に戻せというおかしな主張。

研究所代表の安東幹さんは、彼らを批判する電子書籍を、六月末ごろ、公開予定です。

明治時代、啓蒙思想のチャンピオンだった福澤論吉先生を、左翼団体の誹謗中傷からお守りする活動をしています。

福澤論吉先生を悪者にし、福澤論吉先生を一万円札から引きずり下ろそうとする左翼の運動が、かつてないほど大規模に繰り広げられています。

雑誌や書籍も十冊ほど発行し、講演会も開催しています。なぜ「美味しんぼ」の作者の雁屋哲が福澤先生を誹謗中傷を？

彼らは、北朝鮮などの外国勢力と結びつき、福澤先生の名前を朝鮮や中国の独立指導者や民主活動家の支援者からすでに消し去り横暴をきわめています。

## 日本共産党も関与

平和委員会、歴史教育者協議会など、日本共産党と密接な関係を持つ団体も関係しています。私は福沢先生を守るためにがんばります。

## 「やまと新聞」に執筆

### 恐ろしい

## 道徳破壊の日本共産党

安東幹さんは、土屋たかゆき先生が編集長を務める国会両院記者会所属やまと新聞に、道徳教育を否定する、恐ろしい日本共産党の実態を執筆しました。興味のある方は、ぜひ、お読みください。

### やまと新聞 URL

<http://www.yamatopress.com/>

### 安東幹さん記事

<http://www.yamatopress.com/?s=%E5%A%B9%A6%89%E6%9D%B1%E5%B9%B9>

（やまと新聞 安東幹 で検索を）

道徳教育が、学校に導入されつつありますが、日本共産党や新日本人の会など、反対運動を繰り広げています。

## 偏向する 左翼女性団体の実態

共産党や左翼は、福田次官がテレ朝の女性記者にセクハラをしたと主張して、福田次官を任命した麻生財務大臣の辞任を要求している。しかし、日本共産党や左翼の主張は正当なのだろうか？

日本共産党と関係が深い団体で女性を代表する団体である新日本婦人の会は、五月九日、「セクハラのない社会をどうつくる」を開催した。パネリストは、戒能民江お茶の水女子大学名誉教授、明珍美紀新聞労連元委員長、笠井貴美代同会会長であった。同日、同会は「セクハラのない社会をつくるために」という緊急提言を発表したが、5項目の緊急要求の中には、「女性の人権をおとしめ、憲法をないがしろにし、うそと改ざん、隠ぺいを重ね、9条改憲とともに戦前の封建的家族制度の復活ま

でねらう安倍政権は、ただちに退陣すること」という語句もある。新日本婦人の会と共闘する女性教授、女性弁護士、あるいは同会の地域の会員は、同会活動家が、「安倍政権〓戦前の封建的家族制度の復活をねらっている」とレッテル貼りすることの相棒となつて知っていることを知るべきである。

そもそも同会とは、会の名称からして差別的である。「婦人」ではなく、「女性」という言葉を使うべきである。同会の全国の公称約九千の班名は、ひまわり班、カトレア班など花の名前が多い。自分たちで差別的な班名を付けている？同会の五つの目的の中には、「子どものしあわせのために力をあわせませす。」とあり、男性は子どもしあわせを女性ほど考えないという男性蔑視である。規約には、全国（都道府県）大会の「任務」、「機関紙」などの語句があり軍隊的である。

共産党がミスコンに反対する

だけでなく、アイドルの存在も否定している。女性が男性に人氣を得ようという行為は禁止されている。仮に共産党が政権を取ったら、歌手は共産党を讃えるような歌のみ許される。共産党を応援する歌手に警告する、自殺行為だと。中国で文化大革命のころ、女性はまったく飾り気のない人民服を着ていた。ネックレスや指輪などご法度である。共産党は、規約にある通り、労働者階級の党であり、女性の地位向上という大衆運動をする大衆である女性も入党できると言っている。

共産党のセクハラ反対運動は現実にそぐわない。女性による男性へのセクハラへの言及がまったくない。東京都や各種の男女平等相談所に持ち込まれる相談の約一割は、被害者が男性であるという事実を無視している。欧米などでは、女性に優先的にポストが割り当てられ、納得できない男性が訴訟すると言う逆アファーマティブアクションが

昔からあるが、共産党には言及がない。女性共産党活動家などが、保守系の男性に対して、ステレオタイプ的に、女性差別主義者と攻撃するのは、ただちにやめさせなければならぬ。女性の武器などと自慢する人はもつてのほかである。共産党は、脳などの構造の違いによる男女差への言及を極端に嫌うが、かえって不都合が生じたりする。

（初出 『世界日報』オピニオン 二〇一八年五月十九日）

安倍首相夫人の安倍昭恵さんが経営している居酒屋・郷土料理屋 UZU に行ってみました。  
とてもすてきなお店です。単品での注文も可です。昭恵さんが製造などにかかわっているおいしいお酒などもあります。

三月十九日、国会前で、反安倍政権の宣伝活動をしていた総がかり行動の概要

政党ののぼり旗は、社民党、新社会党、日本共産党  
司会者から紹介された政党や議員等

沖繩の風 参議院議員 糸数けいこ 伊波洋一

落語家 古今亭菊千代

市民連合 諏訪原健 (元SEALSのメンバー、現在雑誌AREAコラムニスト他)

参加団体とグループ分け (のぼり旗で確認)

○法律系

旬報社労組 (労働関係の出版物が多い)  
代々木総合法律事務所

○生活者ネットワーク系  
生活者ネットワーク

○日本共産党系教育団体 (本部がエデュカス教育会館にある団体が多い)

私教連

東京母親大会

日本婦人団体連合会

教組共闘会議

全教

○生協労連系

生協労連

○出版労連系

出版労連

○宗教系

キリスト者平和ネット

イエズス会社会司教センター

天理教

○社民党の旗の近くにいた団体

社民党

女性会議

日教組

高教組

自治労東京

東京私教連

国労上野支部  
国労千葉支部  
浜教組

○JR総連系

JR 東海労

JR 総連

アヒンサーの会が JR 総連のすぐそばにいたが、関係は？

○新社会党の旗の近くにいた団体

新社会党

全造船関東地労協

神奈川平和運動センター

アジア共同行動日本連絡会議

(IWA)

全水道

Z 関労

東京全労協

国労中央支部

私大教連

東水労

郵政産業ユニオン

全国一般労働組合東京南部

日の丸君が代・不当処分撤回を求める処分者の会

○行動系など

あかつき印刷行動委員会

ゼネコン労働者首都圏連絡会

戦争をさせない100人委員会

○その他、日本共産党系団体無数。民医連、新婦人、全商連、全労連など日本共産党と関係が深い団体が無数に参加。

上記団体とは別個に、極左暴力集団である中核派が、地下鉄駅前で宣伝。彼らは、総がかり行動などから排除されているので、別に行動している。配布していたチラシは、「自民党大会『直撃』行動 3.25 大行進 HIBIYA」、[4.5 主権者が政治を変える！さくら祭り]、「辺野古の海に土砂を投入するな 3.24 新宿デモ」など。

## 原発は日本に必要です。

原子力発電所は、日本に必要です。私は、何十年も原発推進のオピニオン活動をしています。福島で原発事故が起きた時も原発の必要性を訴えてきました。

電力が無ければ、人間は生きていけません。工場も稼働できません。コンピューターも動きません。

私は、日本の繁栄のために、原発推進を訴えます。

経団連なども原発推進です。時々、本部や各都道府県の経団連が、原発推進を求めるような意見を發表します。

日本共産党や左翼の原発反対論は、イデオロギー的な色彩があります。「原発開発は、軍事研究と一体となってきた」、「原発推進は、財界のもうけのためである」などと主張しています。彼らの主張を、よく、吟味する必要があります。

## 三島由紀夫研究会

### 公開講座に参加しました

五月二十五日(金)、午後六時半より、アルカディア市ヶ谷で開催された三島由紀夫研究会271回公開講座に参加しました。

演題は、「『もう一つの日本』を求めて、『豊饒の海』を読み直す」でした。

興味深い内容でした。会は盛況でした。

## 東京都教育研究連盟

### (全日本教職員連盟)

#### 加盟しました

全日教連傘下の都教連に加盟しました。保護者としての二号会員です。全日教連は、教育から日教組などのイデオロギー教育を排し、教育の正常化のために活動してきた団体です。

綱領には、「われわれは、自由で民主的な社会をつくり、世界の平和と文化国家の発展に貢献する」とあります。

## 杉並共産党で激震！杉並共産党が大きく後退か？ 杉並共産党の拠点であった区職労(労組)が離反

平成30年5月1日、日比谷野外音楽堂で、全労協系のメーデーが行われた。保守系の人間として、外からようすを見に行ったら私は、驚いた。日本共産党杉並地区委員会の拠点であり、かつては、日本共産党員が百人以上はいたと言われる杉並区職労の集団が、百人以上いるのではないか。(百人から数百人、多すぎて数えられない)。要するに、杉並区職労内部で、日本共産党系と社民などの他党派が主導権争いをし、日本共産党系が敗れ、日本共産党と関係が深い全労連系メーデーに参加できなかったということである。日本共産党は、長年にわたる共産党の牙城、区職労を失い、意気消沈し、勢力減退である。演説会、ピラマキ、赤旗勧誘などへの動員力が大きく落ちる。

## 日本の進む道研究所

〒110-0005

東京都台東区上野7-4-9 細田ビル6階7号室

電話 03-6403-9248 FAX 03-4586-9638

<https://japanfutureresearch.jimdo.com/>

代表 安東 幹 (あんどう かん)

電話 080-9412-2780 [kanandoj@yahoo.co.jp](mailto:kanandoj@yahoo.co.jp)

日本の進む道研究所では、会員、賛助会員、会報購読者を募集しています。今、入会・あるいは、購読していただけると、日本共産党に寄付した弁護士などのリストを差し上げます。

郵便振替

00160-6-487455

日本の進む道研究所

年間賛助会費 3000円

年間購読費 2000円